

第 29 回 OZAK 会学術集会を開催いたしました。

例年当グループにて全職員から研究資料を募り学術集会として発表の場を設けております。

コロナ渦により 2 年間開催を延期しておりましたが、第 29 回 OZAK 会学術集会が、2023 年 10 月 15 日、東都大学幕張キャンパスにて開催されました。OZAK 会は関連施設の医師、看護師、薬剤師等、さまざまな職種のスタッフが集まり、主に日頃の臨床をテーマにした研究を発表する会です。今年は足立区の東和病院の中村 耕三院長が実行委員長をされ、「明日の地域医療に向かって」というテーマのもと、2 題の基調講演、4 題のシンポジウム、55 題の一般演題、1 題の教育演題、1 題のランチオンセミナーが開催されました。当院からは、看護部とリハビリテーション科から演題の発表を行いました。

コロナ禍で今回は 4 年ぶりの対面での開催でした。医療はそれぞれの分野における協力、チームワークが重要です。対面で様々な職種からの発表を聞き、交流することができ、多職種連携がより深くなり、今後のより良い医療の提供に役立ったのではないかと思います。500 名を超える方にご参加頂き、盛況のうちに閉会となりました。



